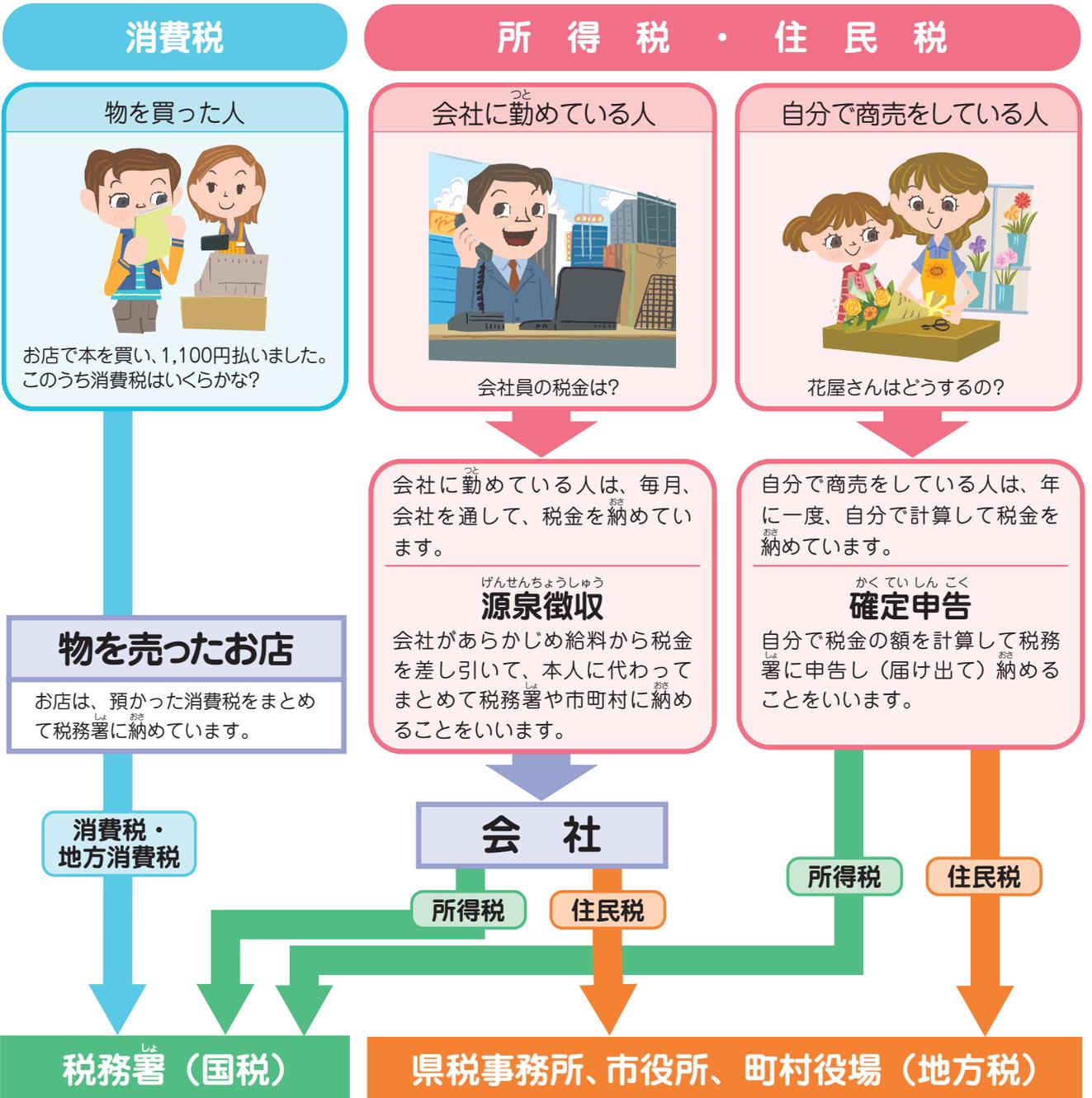


税金にはどのような種類があるの？だれが納めているの？

税金にはいろいろな種類があります。税金はだれがどうやって納めているのでしょうか。わたしたちが買い物をするときは、代金といっしょに消費税を払います。会社に勤めている人や商売をしている人は所得税や住民税を納めます。



消費税の税率は？

消費税の税率は、令和元年10月から10%になりました。ただし、次のものは8%（軽減税率）になります。

①お酒、外食を除く飲食品
 ②週2回以上発行される新聞で定期購読契約に基づくもの

税金にはいろいろな種類があります。

税金には、国に納める**国税**と県や市町村に納める**地方税**があります。

国税（国に納める税金）

- 消費税
- 法人税
- 相続税
- 所得税
- 贈与税
- 酒税 など

地方税（県や市町村に納める税金）

- 県民税
- 事業税
- 自動車税 など
- 市町村民税
- 固定資産税

(注) 県民税と市町村民税は一般的に住民税といわれています。